



さぬき映画祭2025シナリオコンクール最優秀賞作品

綿とちょうさ

～僕が好きだったもの～



写真提供：(一社)観音寺市観光協会

2027年春 さぬき映画祭にて上映

あらすじ

香川県の伝統文化と人々の絆を描く、心温まるヒューマンドラマ

東京で仕事に挫折し、家族とも離れて18年ぶりに故郷・香川県豊浜へ帰ってきた藤川良太。待っていたのは、頑固な父、臨月の妹、そして地元の魅力を実直に発信する幼なじみの信二だった。傷ついた息子の来訪、そして幼き日の仲間との約束の記憶――。一面に広がる綿畑の優しさと、町が熱狂に包まれる「ちょうさ祭り」のエネルギーに導かれ、良太は失っていた人生の輝きと家族の絆を取り戻していく。

主なキャスト&スタッフ

主演 | Romi (藤川良太 役)
額田 信一 (藤川悟 役)
加藤 直 (小峰信二 役)
沙倉 ゆうの (山下明日香 役)

(脚本) しのだ れい
原作 | 篠田 麗
かまつぐ とみひさ
監督 | 釜次 智久
2013年「しあわせ獅子あわせ」監督・脚本
2017年「宵闇のリュージュ」監督
音 楽 | Django Tigalle 三井 トシオ / DEXTER 段原 謙三
方言指導 | 吉田 和代

釜次監督よりコメント

人はそれぞれ、さまざまな人生を歩んでいます。
その中で本当は何をしたかったのか、子どもの頃に好きだったこと…
そして今自分はどんな人生を過ごしているのか。
子どもの頃の夢とは違う人生を歩むことは、決して特別なことはありません。
けれど大人になった今、あの頃に思い描いていたことを、少しでも思い出すことはあるでしょうか。
そんな子どもの頃の記憶をそっと呼び覚ます…そんな映画をつくりたいと思います。

お問合せ

映画「綿とちょうさ～僕が好きだったもの～」製作委員会

☎ 090-8694-5338 (プロデューサー：山下携帯)

Instagram



facebook



X



主な登場人物&キャスト



Romi
ろみ

藤川良太 役（主演）／ 前川 智哉 幼少期役

エリート会社員。家族や幼なじみとの再会の中で自分の人生と向き合う。



プロフィール

愛知県豊田市出身。人生経験を生かした自然体の演技を持ち味とし、包容力のある人物からクセのある人物まで幅広く演じる。現在は東京を拠点に映画やドラマを中心に出演。

コメント

この作品を通じて、故郷への想いや、大切な人との記憶を思い出すきっかけになれるよう、良太として精一杯生きていきます。



額田 信一 **藤川悟 役**

ぬかた しんいち

良太の父。寡黙で頑固だが、家族への思いは深い。

プロフィール

岡山市在住。テラエンタテインメント所属。74歳。技術系のサラリーマンを経て中小企業診断士として経営コンサル業を開業。63歳で演劇の世界に入り、以降、俳優として様々な映画・CM等に出演。さぬき映画祭作品は『人名の島』、『ワタシ、発酵します!』に次ぐ3作目。

コメント

若い頃、海外に出て、父親とも疎遠にしていました。その時の父の心境はどんなだったのだろうか、と想像しながら本作の悟を演じたいと思います。



加藤 直

かとう なお

小峰信二 役 ／ 幸喜 蓮 幼少期役

良太の幼なじみ。人懐っこく面倒見がよい。地元振興に情熱を注ぐ。



プロフィール

三重県津市出身。俳優・パフォーマー・モデル・MC・ラジオパーソナリティなど、東四国エリアでローカルタレントとして活動中。2024年12月に劇団チクタクノイズを立ち上げ、香川県内を中心に演劇公演を行っている。

コメント

久しぶりの映像作品ですが、香川の魅力や伝統が伝わるよう楽しみながら演じたいと思います。



沙倉 ゆうの **山下明日香 役 ／ 橋本 ゆり 幼少期役**

さくら

良太の妹。地元で家庭を守るしっかり者。



プロフィール

兵庫県西宮市出身。映画、ドラマを中心に時代劇から現代劇まで幅広く活動。主な出演作に第48回日本アカデミー最優秀作品賞『侍タイムスリッパ』、『ごはん』ほか。BS-TBS連続時代劇ドラマ『心配無用ノ介天下御免』に出演。

コメント

本作では主人公の妹・山下明日香を演じます。家族の絆や故郷の温かさ、香川の魅力をお届けできればと思います。



主な制作スケジュール

‘26年 7月 クランクイン
‘26年10月 クランクアップ
‘27年春 さぬき映画祭にて上映

主な撮影予定地

観音寺市内をはじめ
香川県各所

ご支援・ご協力をお願い



本作品は、地域文化を未来へつなぐ映画づくりを目指しています。
企業・団体・個人の皆様からのご支援・ご協力を広く募集しております。
ご協力いただければ、右の専用フォームよりご連絡をお願いいたします。



↑専用フォーム